

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般		<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書を工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制合帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明に係る体制が有効に機能している。(※品質証明員の任命、品質マネジメントシステムの導入などによる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を確認している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。(※事故・災害がなければ対象としない) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。(現場組織表で判断。現場作業所と本社間でも可) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。(※工場製作品があるものを対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法)を整えている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストで、指示事項がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： <b>※評価対象項目が2項目以下となった場合はc評価とする。</b>			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		「評価対象項目」 【全体を評価する項目】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストで、指示事項がない。 【現場代理人を評価する項目】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督員への報告を適時及び的確に行っている。 【監理(主任)技術者を評価する項目】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類を標準仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、摘要すべき諸基準を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料を、品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 品質管理図表及び度数表が作成され、適切である。(※測定数が15点以上のときに評価対象とする。) <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質を証明する資料(品質証明書、写真等)を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の照査や、現場との相違事実が有る場合の報告等を適切な時期に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストで、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> その他 理由： <b>※評価対象項目が2項目以下となった場合はc評価とする。</b>		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 適切である		<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した実施工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 実施工程表のフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場状況の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取組を行っている。(※取り組み・対策の有無を評価) <input type="checkbox"/> 余裕をもって期限内完了が図られた。(※期限内に完了検査まで終了した場合に評価) <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。(※急な夜間施工など) <input type="checkbox"/> 履行報告が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストで、工程管理について指摘事項が無い。 <input type="checkbox"/> その他 理由： 		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
III. 安全対策	<input type="checkbox"/> 適切である		<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会を1回/月以上行っている。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 高所作業、墜落防止、落下物の危険防止、第2種酸欠防止、感電防止、機器等の転倒防止等の対策を立案し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストで、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> その他 理由： <b>※評価対象項目が2項目以下となった場合はc評価とする。</b>		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である		
IV. 対外関係	<input type="checkbox"/> 適切である		<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取組んでいる。 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、看板などにより地域住民や通行者等にわかりやすく周知している。 (※設置基準における標示板以外のものを設置しているか) <input type="checkbox"/> 対外的な申請等の書類が適切に処理されていて不足が無い。 <input type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストで、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> その他 理由： <b>※評価対象項目が2項目以下となった場合はc評価とする。</b>		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である		

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや不備である。	<input type="checkbox"/> 不備である。	
	● 土木、建築工事 その他工事共通  ★対象工事にチェック★ ↓ <input checked="" type="checkbox"/> 土木・建築工事 <input type="checkbox"/> 機械設備工事 <input type="checkbox"/> 電気設備工事 <input type="checkbox"/> その他類似工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 構造物の機能、性能が設計図書・仕様書の定めた事項を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形成果表、(出来形成果総括表、測定結果総括表、測定結果一覧表)が出来形管理基準により作成され、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形図が出来形管理基準により作成され、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理図表が作成され適切であることが確認できる。(※測定数が15点以上の場合に評価対象項目とする。) <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。(※施工計画書にて社内管理基準が明記されているか) <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。  <input type="checkbox"/> 契約書第18条第2項に基づき監督員が改造請求を行った。				
		※評価対象項目が2項目以下となった場合はc評価とする。					

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや不備である。	<input type="checkbox"/> 不備である。
	<p>● 土木、建築工事 その他工事共通</p> <p>★対象工事にチェック★ ↓</p> <p><input type="checkbox"/> 土木・建築工事 <input checked="" type="checkbox"/> 機械設備工事 <input type="checkbox"/> 電気設備工事 その他類似工事</p>	<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易にできるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。(※施工計画書にて社内管理基準が明記されているか)</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の磨耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> その他 理由：</p>			<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第18条第2項に基づき監督員が改造請求を行った。</p>
		※評価対象項目が2項目以下となった場合はc評価とする。				

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや不備である。	<input type="checkbox"/> 不備である。	
	● 土木、建築工事 その他工事共通  ★対象工事にチェック★ ↓ <input type="checkbox"/> 土木・建築工事 <input type="checkbox"/> 機械設備工事 <input checked="" type="checkbox"/> 電気設備工事 その他類似工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易にできるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状および寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が設計図書又は承諾図のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けてある。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。（※施工計画書にて社内管理基準が明記されているか） <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを定期的実施している。 <input type="checkbox"/> その他 理由：	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。  <input type="checkbox"/> 契約書第18条第2項に基づき監督員が改造請求を行った。				
		※評価対象項目が2項目以下となった場合はc評価とする。					

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 総合	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理が適切である。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理がほぼ適切である。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。 ■ または、品質管理項目がない工事。及び、他の項目に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。又は、品質がやや不備である。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。又は、品質が不備である。 <input type="checkbox"/>
		<p>●<u>評定に対応するシートを下記の中から必ず選択(チェック)して、以降の該当シートを1つだけに記入すること。</u></p> <p>● 土木(農林等含)</p> <p>○ 建築工事(新築)</p> <p>○ 建築工事(改修)</p> <p>○ 電気設備工事(建築)</p> <p>○ 暖冷房衛生設備工事(建築)</p> <p>● 上記で選択されたシートが工事成績採点表に反映される。</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d</p> <p>● 選択したシート以外のシートをチェックしても■となるので注意</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第33条第5項に基づき破壊検査を行った。 該当すれば…e</p>

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、品質管理項目がない工事。 <input checked="" type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
	土木(農林等含)  ●建築工事は次ページ以降をチェック	●必ずチェックする。 <input type="radio"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 <input type="radio"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 <input checked="" type="radio"/> 品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、 <u>品質管理項目がない工事。</u> <input type="radio"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="radio"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 ※品質管理資料による評定が困難な場合は、現地立会・試験結果等を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。			●土木で複数選択した場合の工種名 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d

- ① 主たる工種によって評価する。多工種の場合は最大3工種に絞って評定できるものとする。  
 なお、評価した工種名を必ず記述しておくこと。
- ② 1工種においても数カ所の測定項目があるが、それぞれの項目毎に(a、b、c、d、e)を判定し、その中で最もバラツキが悪いものをその工種の判定とする。
- ③ ばらつきの判断は別紙シートを参照。  
 ・試験結果の打点数等(試験基準数又は測定頻度数)が少なく、ばらつきの判断ができないとき(規格値内であるが、試験基準・測定頻度の数以下の場合は、c評価とする。  
 ・品質に関する試験が不要のときは、c評価とする。

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質  建築工事 (新築)	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。
		「評価対象項目」 (躯体工事) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 (仕上工事) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  該当項目があれば…d	<input type="checkbox"/> 契約約款第18条第2項に基づき破壊検査を行った。  該当項目があれば…e

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 品質が不備である。
	建築工事 (改修)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真管理が適切である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  該当項目があれば…d	<input type="checkbox"/> 契約約款第18条第2項に基づき破壊検査を行った。  該当項目があれば…e

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質  電気設備工事 (建築)	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質がやや不備である。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  該当項目があれば…d	<input type="checkbox"/> 品質が不備である。  <input type="checkbox"/> 契約書第33条第5項に基づき破壊検査を行った。  該当項目があれば…e
		「評価対象項目」 (機材) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 (施工) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。				

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 品質が不備である。
	暖冷房衛生設備工事	<p>「評価対象項目」 (機材)</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 (施工) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  該当項目があれば…d	<input type="checkbox"/> 契約書第33条第5項に基づき破壊検査を行った。  該当項目があれば…e

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	技術力キーワード一覧表	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事例
4. 高度技術	1. 高度技術 キーワード評価 ● 土木、建築工事 共通	<p>● 施工規模の大きさへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模</li> <li><input type="checkbox"/> 2. その他 (該当があればチェックして理由を記入。)</li> <li>理由:</li> </ul> <p>● 構造物固有の難しさへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 3. 対象構造物の形状の複雑さ(土被り厚やトンネル線形等を含む)</li> <li><input type="checkbox"/> 4. 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事</li> <li><input type="checkbox"/> 5. その他</li> <li>理由:</li> </ul> <p>● 技術固有の難しさへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 6. 工種及び工法の特異性</li> <li><input type="checkbox"/> 7. 新工法(機器類を含む)及び新材料の適用</li> <li><input type="checkbox"/> 8. NETISの評価試行方式を適用</li> <li><input type="checkbox"/> 9. その他</li> <li>理由:</li> </ul> <p>● 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 10. 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時)</li> <li><input type="checkbox"/> 11. 軟弱地盤、支持地盤の状況</li> <li><input type="checkbox"/> 12. 河川内・海域・急峻な地盤条件下等及び工事用道路・作業スペース等の制約</li> <li><input type="checkbox"/> 13. 雨・雪・風・気温・波浪等の影響</li> <li><input type="checkbox"/> 14. 地すべり等の地質条件、急流河川での水流、海域での潮流等の影響、動植物等に対する配慮等</li> <li><input type="checkbox"/> 15. その他</li> <li>理由:</li> </ul> <p>● 厳しい周辺環境等、社会条件への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 16. 地中埋設物等の地中内の作業障害物</li> <li><input type="checkbox"/> 17. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物</li> <li><input type="checkbox"/> 18. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮</li> <li><input type="checkbox"/> 19. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮</li> <li><input type="checkbox"/> 20. 生活道路を利用する資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下・高架下等の作業スペース制約</li> <li><input type="checkbox"/> 21. 現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業</li> <li><input type="checkbox"/> 22. 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等</li> <li><input type="checkbox"/> 23. その他</li> <li>理由:</li> </ul> <p>● 施工現場での対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 24. 災害等での臨機の処置 (該当があればチェック。)</li> <li><input type="checkbox"/> 25. 施工状況(条件)の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等</li> <li><input type="checkbox"/> 26. その他</li> <li>理由:</li> </ul> <p>● その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 27. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する必要がある事項</li> <li>理由:</li> <li><input type="checkbox"/> 28. その他(加点が1点の場合)</li> <li>理由:</li> </ul>	<p>【事例】具体的な評価技術力項目及び工事例</p> <p>【施工規模が大規模】下記の該当する項目が、高度技術で評価できる場合 (該当項目をチェック)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 切土・盛土工 5万m<sup>3</sup>&lt;V、切土直高 20m&lt;H、盛土直高10m&lt;H</li> <li><input type="checkbox"/> 護岸・築堤高 5m&lt;H、築堤高(堤内) 地盤高から計画堤防高の差) 5m&lt;H</li> <li><input type="checkbox"/> 浚渫工 20万m<sup>3</sup>&lt;V</li> <li><input type="checkbox"/> 樋門・樋管 15m<sup>2</sup>&lt;A</li> <li><input type="checkbox"/> 堰、水門 最大径間長20m以上又は径間数2径間以上</li> <li><input type="checkbox"/> トンネル(NATM) 内空断面積 80m<sup>2</sup>&lt;A</li> <li><input type="checkbox"/> トンネル(沈埋工法) 300m<sup>2</sup>&lt;A</li> <li><input type="checkbox"/> 海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤 水深5m&lt;H</li> <li><input type="checkbox"/> 流路工 50m<sup>3</sup>/s&lt;Q</li> <li><input type="checkbox"/> 砂防ダム 10m&lt;H</li> <li><input type="checkbox"/> 橋梁下部工 高さ 15m&lt;H</li> <li><input type="checkbox"/> 橋梁上部工 最大支間長 80m&lt;L</li> <li><input type="checkbox"/> 下水道管渠(推進) 400m&lt;1スパン</li> <li><input type="checkbox"/> 下水道管渠(シールド)</li> <li><input type="checkbox"/> 下水道処理場(場内ポンプ場、沈砂池、水処理施設、及びこれらと同規模工事)</li> </ul> <p>【事例：構造物固有の施工難度と対応工法等】 (該当項目をチェック)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 地山強度が低い。また土被りが薄いため、FEM解析等の施工のための検討が必要な工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 砂防工事等で現地調査に基づき、現地合わせの再設計と施工が必要な工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄道営業線に隣接した橋脚の耐震補強工事や河道内の流水部における橋脚撤去工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 供用中の施設の改修工事等。</li> <li><input type="checkbox"/> 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事</li> <li><input type="checkbox"/> 電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事</li> <li><input type="checkbox"/> 機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事</li> <li><input type="checkbox"/> 建築工事で耐震及び免震構造の工事</li> <li><input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行った工事</li> <li><input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で仮設備等を設け、配管・配線等の盛替え等を必要とする改修工事</li> <li><input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で休日・夜間作業が工程の60%以上を占める改修工事</li> <li><input type="checkbox"/> 施工場所や構造物の特異性に対処するための新技術、新工法を採用した工事。</li> <li><input type="checkbox"/> パイロット工事又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。</li> <li><input type="checkbox"/> その他、コンピュータシミュレーション等が必要な設計や特殊な工法及び材料等を用いた工事。等</li> <li><input type="checkbox"/> VE提案された工法等が高度技術として評価できる場合。</li> <li><input type="checkbox"/> NETISの評価試行方式を適用した工事。</li> <li><input type="checkbox"/> その他、構造物固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。(左欄のその他に理由を記入。)</li> <li><input type="checkbox"/> その他、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。(左欄のその他に理由を記入。)</li> </ul> <p>【事例：自然及び地盤条件への対応工法等】 (該当項目をチェック)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 脆弱地盤上の繰速盛土のため、施工不可能日(待ち時間)が多く、施工機械の稼働率と施工台数等を的確に把握した工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。または命綱を使用する必要があった工事。(法面工は除く)</li> <li><input type="checkbox"/> 斜面上若しくは急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策施工後に、施工した工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 海岸及び河川内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 波浪や水位変動が大きいため、作業構台等を設置した工事。また、作業構台等の設置や作業工程から潜水夫を多用した工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 国立公園内での工事。またはイヌワシ等の貴重種の保護のため、施工時期が限定されたり、施工方法等が制限された工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 建築工事で地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 建築工事で冬期施工のため大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 建築工事で施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。</li> <li><input type="checkbox"/> その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。(左欄のその他に理由を記入。)</li> </ul> <p>【事例：周辺環境や社会条件等の施工現場での対応が必要になった工事等】 (該当項目をチェック)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 横断河川工事や電線地中化工事等の現道開削工事で、ガス管・水道管・電話線等の移設が施工工程に大きく影響した工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄道営業線及び供用中道路を跨ぐ跨線橋又は跨道橋工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 市街地での夜間工事。</li> <li><input type="checkbox"/> DID地区での工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 供用中の道路(概ね日交通量1万台以上)で片側交互通行の交通規制をした工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 供用中の道路での舗装及び修繕工事等。</li> <li><input type="checkbox"/> 供用している自専道等の路上工事で交通規制が必要な工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の増強を行った工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 大気圧を越える気圧下の作業室での工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上・水面から10m以上(10m以下)での工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事。</li> <li><input type="checkbox"/> 建築工事で大規模なテレビ電波障害対策を行った工事</li> <li><input type="checkbox"/> その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。(左欄のその他に理由を記入。)</li> <li><input type="checkbox"/> 建築工事で特に困難な調整を要する他工事(近接工事)の請負者が複数ある工事(左欄のその他に理由を記入。)</li> <li><input type="checkbox"/> 建築工事で外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事(左欄のその他に理由を記入。)</li> <li><input type="checkbox"/> その他、施工現場での対応で、特に評価すべき技術があると評価された工事。(左欄のその他に理由を記入。)</li> </ul> <p>【その他】 (該当項目をチェック)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術。(左欄のその他に理由を記入。)</li> <li><input type="checkbox"/> その他(加点が1点の場合)</li> </ul>
	記述評価 【■マークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述】	<p>● 評点: 0点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高度な技術力は、加点評価とする</li> <li>・ 加点は+13点~0点の範囲とする。</li> <li>・ 該当キーワードの数の数と重みを勘案して評点する。</li> <li>・ 1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下の点数を与えてもよい。</li> </ul>	【高度技術のキーワードの詳細】

※1. 高度な技術力とは、工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力を要する必要があった技術者を評価するものである。なお、評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。  
 ※2. 詳細評価の記述にあたっては、担当部局課内での責任者による合議とし、各審査項目はキーワードで大分類し、評価する詳細な高度な技術力を記述する。  
 ※3. 高度技術は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5. 創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。



## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。</p> <input type="checkbox"/> 災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が地域住民に好印象を与えている。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他			<p>●下記の目安を参考として総合的に評価する。（必ずチェックすること）</p> <input type="radio"/> a 5項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 1項目程度以上評価 <input type="radio"/> d 工程管理がやや不備である <input type="radio"/> e 工程管理が不備である	

該当項目を現場への臨場、実施工程表、工事履行状況報告書及び施工体制書類などを基に総合的に判断して評価する。

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<input type="checkbox"/> 安全対策が非常に優れている	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備である	<input type="checkbox"/> 安全対策が不備である
		●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。 <input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が活発で他の模範となっている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。 <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取り組みが地域全体から評価されている。 <input type="checkbox"/> その他			●下記の目安を参考として総合的に評価する。(必ずチェックすること) <input type="radio"/> a 6項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 1項目程度以上評価 <input type="radio"/> d 安全対策がやや不備である <input type="radio"/> e 安全対策が不備である	

該当項目を現場への臨場、工事写真及び安全衛生関係書類などを基に総合的に判断して評価する。

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 地域への貢献が非常に優れている	<input type="checkbox"/> 地域への貢献がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない		
		<p>●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。</p> <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報紙や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベント（前記3を除く）へ施局的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。 <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。（前期対象項目以外のものがあれば評価対象とする。） <input type="checkbox"/> その他			<p>●下記の目安を参考として総合的に評価する。（必ずチェックすること）</p> <input type="radio"/> a 6項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 2項目程度以下評価	

該当項目を現場への臨場、工事写真及びその他関係書類などを基に総合的に判断して評価する。

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表		
8. 法令遵守等	措置内容	措置点数	総合点数
	<input type="checkbox"/> ●同じ措置が繰り返され検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。(総合点数を、必ず右の欄に直接入力すること。) <input checked="" type="checkbox"/> ●1回目の措置について(下記の該当項目を1つ選択すること。 <b>該当がない場合、最下段の該当なしをチェックすること。)</b>		
	○ 1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点	0
	○ 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点	0
	○ 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点	0
	○ 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点	0
	○ 5. 文書注意相当	- 8点	0
	○ 6. 口頭注意相当	- 5点	0
	○ 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	- 3点	0
	<input checked="" type="checkbox"/> ● 8. 該当項目なし		
	<input checked="" type="checkbox"/> ●2回目の措置あり(下記の該当項目を1つだけ選択すること、 <b>複数選択しない。1回目を必ず選択しておくこと。)</b>		
	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上		0
	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満		0
	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満		0
	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満		0
	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意相当		0
	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意相当		0
	<input type="checkbox"/> 7. 不問		0
	減点		<b>0点</b>
	<p>① 本評価項目(8.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p><b>【上記で評価する場合の適応事例】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。</li> <li>2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。</li> <li>3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。</li> <li>4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。</li> <li>5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または告訴された。</li> <li>6. 建設業法に違反する事実が判明した。EX)一括下請け、技術者の専任違反等</li> <li>7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。</li> <li>8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。</li> <li>9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。</li> <li>10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。</li> <li>11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。</li> <li>12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。</li> <li>13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。</li> <li>14. 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。</li> <li>15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。</li> <li>16. その他</li> </ol> <p>理由:</p>		